

- 種馬鈴薯 今年4月早々に終了
- おおまさり、今年枯渇...
- GWは野菜苗、オクラもこれから登場!
- 生産事業部 馬鈴薯 無事発芽
- 新聞編集部 原稿締切に追われる日々
- ナカツタイムス真夜中の執筆

# ナカツタイムス

2026年  
5月

## サツマイモ苗 5月14日販売開始

### 5月14・21日は数量限定 新品种販売

ナカツタヤによるサツマイモ苗の販売が今年も始まる。例年販売初日は長蛇の行列ができる一大イベントだ。一部の品種は数量限定だが「紅あずま」「シルクスイート」などの人気品種は十分な在庫を確保しているという。販売は6月中旬までを予定しており慌る必要はない。

長野県松本市「またナカツタヤか」長野県警交通機動隊松本分駐隊に緊張が走る一日が始まる。野菜苗の次はサツマイモ苗の販売が5月14日開始に決まった。同店では例年、販売初日に長蛇の列ができる。昨年は駐車場に入れない車が周辺道路にあふれ、近隣で渋滞が発生した経緯がある。



販売初日の様子 (=令和7年5月、松本市)

### 極上の品質管理 苗保管は地下室

2日間限定で新品种の販売も予定されている。近年人気が高まっているサツマイモ苗だが、土に植えられていない「切り苗」と呼ばれる形態のため、店頭での劣化が進みやすいことが課題である。そんな中、同店の特徴の一つ

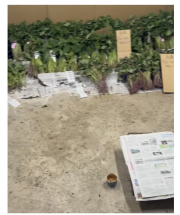
が、苗の保管方法だ。

一般に店先で保管されることが多いが同店では専用の地下室で保存している。「特に高温多湿となる時は、より

### 商品と知識に困ったら 日本種苗協会のお店へ

「このタネ屋入りにくい」と感じた経験はないだろうか。それは、きつと日本種苗協会の加盟店である。同協会は、全国の主要な種苗メーカーや小売店で構成される一般社団法人。加盟店の特徴は、プロの生産者と取引がある場合が多く、地域の気候や土壌などの環境条件に精通している点が挙げられる。そのため、信頼性の高い情報や専門的な知識を得られる

のが強みだ。取り扱う種子も、各地域で長年栽培されてきた品種を中心にそろえる傾向がある。土壌改良材や農薬などの資材についても同様で、地域特性に適した商品構成となっている。家庭菜園で悩みを抱えた際には、こうした加盟店を訪れるのも一つの選択肢だ。敷居の高さを感じることもあるが、専門的な助言を得られる心強い存在といえる。



保管専用の地下室



慎重な管理が求められる。できるだけ良い状態でお客様に苗をお届けたい」と品質管理担当者は話している。

### コンゲツのひんしゅ

### 「パセリ-グランド」

約30年前、長野県茅野市で育成された品種が「グランドパセリ」である。パセリには多様な品種が存在するが、ナカツタヤ

では本品種のみを取り扱っている。最大の特徴は、高温環境下でも葉の縮れ(カール)が維持されやすい点にある。一般に、パセリの縮れ形質は遺伝的に劣勢とされるが、選抜を重ねることで安定した特性として確立された。なお、縮れが失われると葉は平滑となり、いわゆるイタリアンパセリやニンジンの葉に近い形状となる。高温期においても形状を保つ本品種の特長は、他品種との違いとして注目される。暑い夏でも開かずじっと耐えているパセリを是非じっくり観察して欲しい。



これが見えたら、勇気を出して入って欲しい